

令和6年度第1回日進市総合戦略推進委員会 議事要旨メモ

日 時 令和6年8月5日(月) 午前10時から午前10時50分まで
場 所 日進市役所本庁舎4階 第1会議室
出席者 鵜飼宏成、高木伸治、志水佳三、亀倉正彦、柴田幸美智、久田孝志、山口瑠美子、小金澤衣里(敬称略)
欠席者 加藤理一、三隅晋吾
事務局 石川雅之(総合政策部長)、杉田武史(同部調整監)、鬼頭聡(同部次長兼企画政策課長)、西口和宏(同課課長補佐兼市政戦略係長)、窪田健一(同課同係主査)、佐藤成俊(同課同係主任)
傍聴の可否 可
傍聴の有無 有(1名) ※Zoomによる傍聴

次 第

- 1 開会
- 2 自己紹介
- 3 報告事項
 - (1)第2期日進市まち・ひと・しごと創生総合戦略
 - (2)企業版ふるさと納税について
- 4 閉会

配布資料

- 資料1 第2期日進市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- 資料2 KPI 指標について
- 資料3 KPI 指標候補一覧
- 資料4 庁内研修結果一覧
- 資料5 地域再生計画
- 資料6 企業版ふるさと納税について

議事要旨

1 第2期日進市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

(1)数値目標は主観的なものでよいのか。

企画政策課)⇒客観的な指標や振り返りのできる指標をKPI指標として設定し、事業の見直しを繰り返すことで数値目標の達成を目指す仕組みになっております。そのため、数値目標として市民の満足度向上のような主観的な目標を設定することについては問題ありません。

(2)計画に記載されている数値はどのように測るのか。

企画政策課)⇒2年に1度実施される市民意識調査から測定をしています。

(3)庁内研修はどのように行ったか。また、資料は参加者が作成したものか。今後のプランはあるか。

企画政策課)⇒指標設定マニュアル及び総合計画を事前に配布し、各自十分に読み込み、1つ以上の指標案を用意した上で研修に参加しています。資料は参加者が作成・発表したものを一覧にしたものです。また、具体的なプランは現段階では持ち合わせていません。

(4)どれくらいの立場の人が研修に参加したか。

企画政策課)⇒主に係長級以下の若手職員が各課1名参加しています。

(5)市民意識調査の結果は地域ごとに確認することもあります。地域ごとに大きく傾向が異なる場合は設問を変更するなど、調査のあり方を検証する必要がある。また、重要な指標に関する研修は一部の職員のみでなく、全職員に共有できるとよい。

(6)市民意識調査以外で数値の検証等を行うのか。

企画政策課)⇒各課が実施するアンケートにおいて検証をしています。

2 企業版ふるさと納税について

地域再生計画の7P に記載のある事業の評価方法について、事業の検証を行うとあるが、目標の見直しの記載がされていない。

企画政策課)⇒現状としては、目標設定は含めずに事業の見直しを進めているところです。

⇒「事業の検証を行い、必要であれば目標を見直す」という表現を追記してください。